環境経営レポート

運用期間：2023 年 6 月から 2024 年 5 月まで

発行日：2024 年　10 月　 4 日

改定日：2024 年　10 月　28 日

1　事業所概要

(1)　事業所名・代表者及び設立年月日

・有限会社　備北清掃社

・代表取締役　沈　聖武

・設立：昭和５１年１２月１０日

・資本金：750 万円

(2)　所在地：本社　〒728-0021

広島県三次市三次町 266８

駐車場：広島県三次市三次町 947-1

作業場：広島県三次市布野町下布野 25-1

(3)　事業内容：一般廃棄物収集運搬・産業廃棄物収集運搬

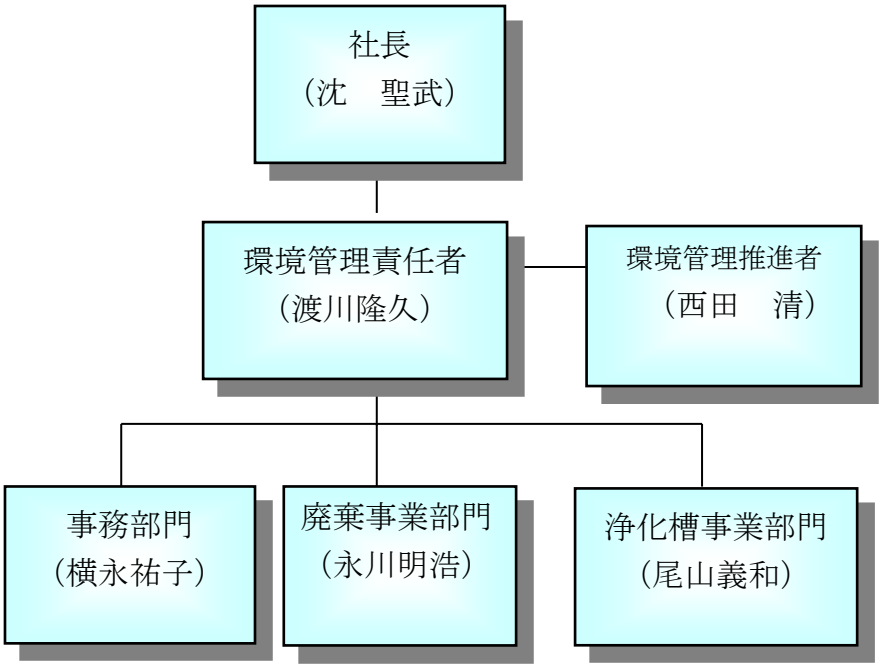
浄化槽維持管理・農業集落排水処理施設維持管理

(4)　事業の規模

処理量及び売上高（注）年度は、６月から翌年の５月までとしています。

項目	単位	2021 年度	2022 年度	2023 年度
一般廃棄物収集運搬（固形）	トン	2043	2004	2198
一般廃棄物収集運搬（液状）	リットル	6695	5376	4926
産業廃棄物収集運搬	トン	82.38	41.5	27.93
浄化槽管理	件	1094	1324	1344
売上高	百万	2850	2500	2600
農業集落排水処理施設管理	件	7	7	7
従業員	人	22	25	23
床面積	㎡	198.72	198.72	198.72

(5)　対象範囲　（認証登録範囲）：全組織・全活動



(6) 連絡先：環境管理責任者　渡川　隆久　（電話）　0824-62-2539
（FAX）　0824-63-1550

運搬車両の種類と台数

種類	内容	台数
糞尿車	し尿及び浄化槽汚泥の運搬車両	４台
ダンプ車	産廃及び固形一般廃棄物収集運搬車両	6 台
パッカー車	固形一般廃棄物収集運搬車両	7 台
軽四輪乗用車	浄化槽維持管理・保守点検車両	5 台
軽四輪トラック	固形一般廃棄物収集運搬車両	1 台
普通四輪乗用車	社用車	4 台
アームロール車	産廃及び固形一般廃棄物収集運搬車両	1 台
ユニック車	産業廃棄物収集運搬車両	1 台

２．環境経営方針

『 環境基本理念 』

当社は、浄化槽の維持管理や廃棄物の収集運搬業務を通して、限りある資源の有効利用と深刻さを増す地球温暖化問題に取り組み、衛生状態を把握し，環境への取り組みを、一人一人が明るく礼儀正しく誠実に推進します。

『　環境経営方針　』

１，　浄化槽法、その他各関係諸法令を熟知し、コンプライアンスに徹した業務活動を実施し環境保全に貢献します。

２，　業務活動を通じ適切なアドバイス等により、一般家庭及び諸施設における廃棄物の低減を図るなどに努め、地域の環境保全向上に邁進します。

３，　次の項目については、環境目標を設定し、継続的に改善を図ります。

① 事業所電力の削減
② 収集運搬車の燃料削減
③ 事業所の節水
④ 事業所の廃棄物の削減
⑤ 二酸化炭素排出量の削減
⑥ グリーン購入の推進
⑦ 事務所周辺の美化活動
⑧ 本来事業での環境配慮

4、　作業環境の維持管理に努め、従業員の労働安全衛生に配慮します。

5、　この環境方針は全従業員に周知徹底するとともに社外に公表します。

作成　2010 年　6 月　1 日

改定　2016 年　6 月　1 日

改定　2022 年　6 月　1 日

有限会社備北清掃社

代表取締役　沈　聖武

環境経営目標とその実績

(1)　環境経営目標

環境への負荷の自己チェックの結果等を踏まえて、「環境経営目標」を以下のとおり定めました。

項　　目	単位	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度
二酸化炭素排出量の削減 基準値（2022 年度） 二酸化炭素排出量　158,527 kg-ｃｏ$_2$ 電力由来　9,740　kg-ｃｏ$_2$ 燃料由来　148,787 kg-ｃｏ$_2$	kg-ｃｏ$_2$	1%減 156,942	2023 年度 実績の 1%減	2024 年度 実績の 1%減	2025 年度 実績の 1%減
事業所電力の削減 基準値（2022 年度） 19,705kWh	kWh	1%減 19,508	2023 年度 実績の 1%減	2024 年度 実績の 1%減	2025 年度 実績の 1%減
収集運搬車の燃料削減 基準値（2022 年度） 55,632L	L	1%減 55,076	2023 年度 実績の 1%減	2024 年度 実績の 1%減	2025 年度 実績の 1%減
節水 基準値（2022 年度） 606 ㎥	㎥	1%減 600	2023 年度 実績の 1%減	2024 年度 実績の 1%減	2025 年度 実績の 1%減
一般廃棄物の削減 基準値（2022 年度） 108.5Kg	Kg	1%減 107	2023 年度 実績の 1%減	2024 年度 実績の 1%減	2025 年度 実績の 1%減
グリーン購入の推進	数値目標は設定しない	ｸﾞﾘｰﾝリストによる購入	ｸﾞﾘｰﾝリスト　による購入	ｸﾞﾘｰﾝリストによる購入	ｸﾞﾘｰﾝリストによる購入
事務所周辺の清掃・美化	数値目標は設定しない	事務所周の清掃・美化	事務所周辺の清掃・美化	事務所周辺の清掃・美化	事務所周辺の清掃・美化
本来事業での環境配慮	数値目標は設定しない	浄化槽清掃 業務の効率化	浄化槽管理 業務の効率化	委託収集 運搬業務の 効率化	浄化槽清掃 業務の効率化

２）環境経営目標の達成状況

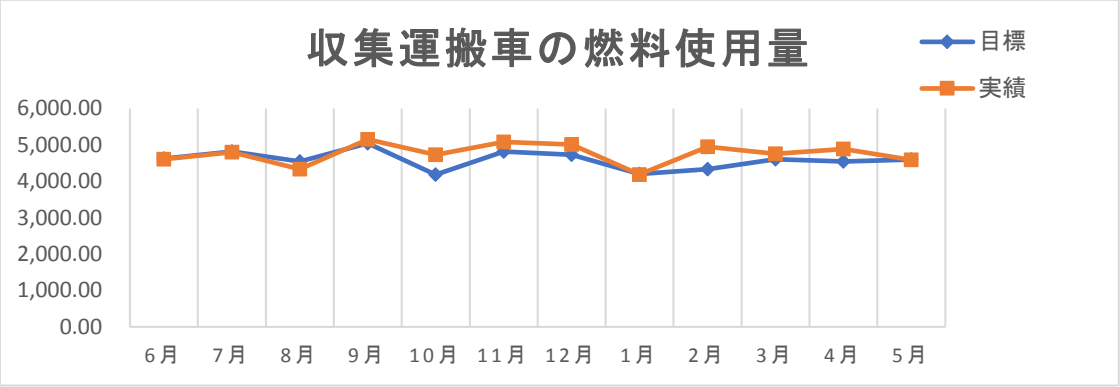
2023 年 6 月から 2024 年 5 月までの目標の達成状況は、下表のとおりです。

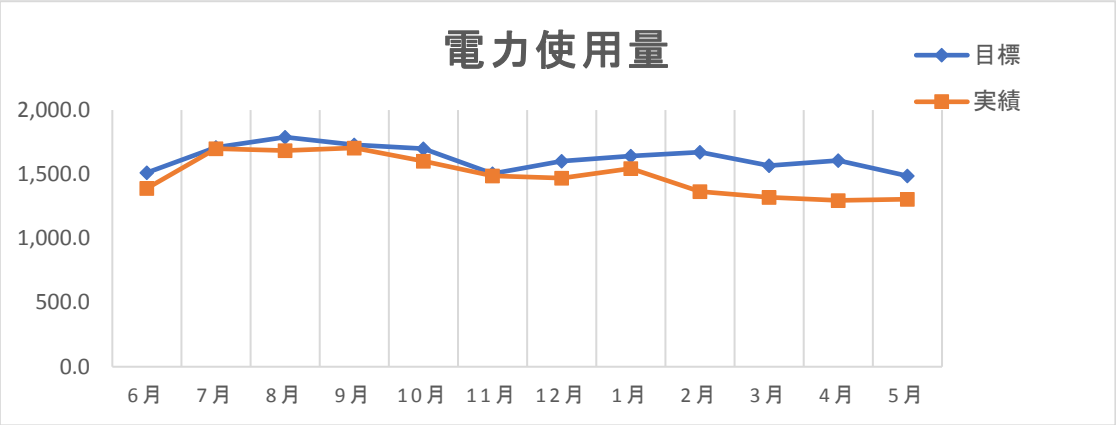
項　　目	単位	目　標　（値）	実　　績	評価
事業所電力の削減	kWh	19,508（1%減）	17,871（8.4%減）	○
収集運搬車の燃料削減（軽油のみが対象）	L	55,076（1%減）	57,669（4.71%増）	×
節水	㎥	600（1%減）	454（24.6%減）	○
一般廃棄物の削減（可燃ごみ）	Kg	107（1%減）	102.2（5%減）	○
グリーン購入の推進	－	グリーンリスト　による購入	インターネットで検証し発注。	○
事務所周辺の清掃・美化	－	事務所周辺の清掃・美化	確実にできた。	○
本来事業での環境配慮	－	浄化槽清掃業務の効率化	月ごとに予定を組み効率よく回れた。	○

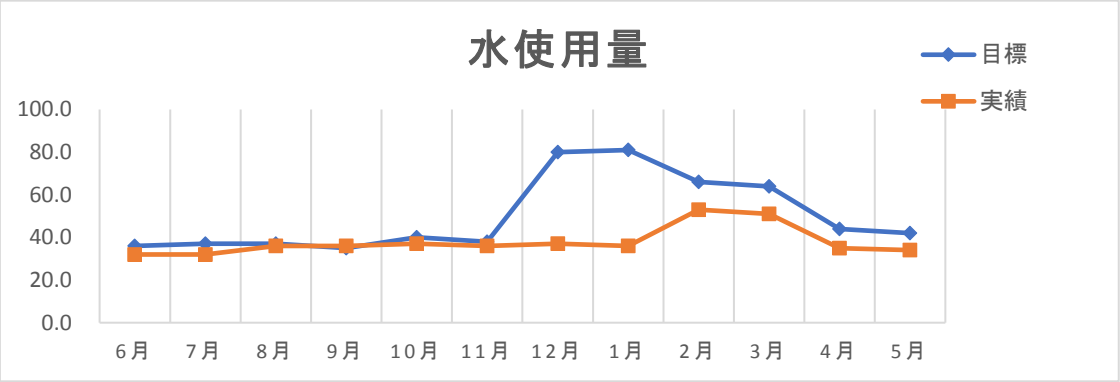
電力使用由来と化石燃料(経由)使用由来の二酸化炭素排出量の合計は、2022 年度 182,288kg、2023 年度 188651kg で対 2022 年度で 3.49 %の増となった。内訳は次表に示した通りである。

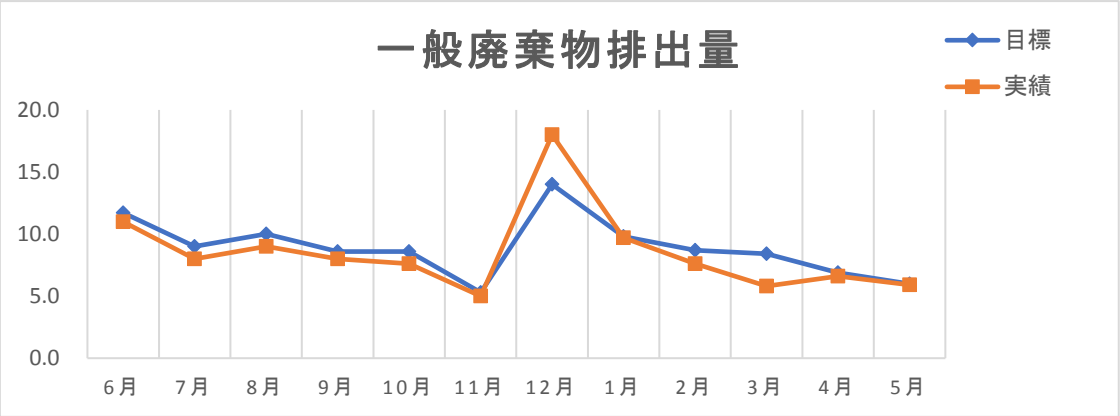
各項目ごとに使用量と それに由来する 二酸化炭素排出量		2022 年度	2023 年度	前年度対比 (%) 2022 年度 /2023 年度
電力	電力使用量（kwh）	19705.0	17871.0	▼9.31
	二酸化炭素排出量 kg-ｃｏ₂	10271.52	9739.70	
化石燃料	ガソリン（L）	9488.28	9474.18	▼0.19
	二酸化炭素排出量 kg-ｃｏ₂	22012.81	21980.10	
	軽油（L）	55632.0	57669.26	△3.66
	二酸化炭素排出量 kg-ｃｏ₂	143415.67	148786.69	
	灯油（L）	2166.0	2733.0	△26.2
	二酸化炭素排出量 kg-ｃｏ₂	5393.34	6805.17	
	LPG（㎥）	398.5	446.5	△12.1
	二酸化炭素排出量 kg-ｃｏ₂	1195.50	1339.50	
	化石燃料由来の二酸化炭素排出合計	172017.0	178911.46	△4.12
二酸化炭素排出量合計		182288.84	188651.15	△3.49

個別にみると軽油、灯油、ガソリン及び LPG の使用量が増加しており、これらの削減対策が今後の課題である。電力の二酸化炭素実排出係数は中国電力の 2022 年度調整後排出係数（0.545kg-CO2/kwh）を使用した。


収集運搬車の燃料使用量
目標
実績
6,000.00
5,000.00
4,000.00
3,000.00
2,000.00
1,000.00
0.00
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月
4月
5月


電力使用量
目標
実績
2,000.0
1,500.0
1,000.0
500.0
0.0
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月
4月
5月


水使用量
目標
実績
100.0
80.0
60.0
40.0
20.0
0.0
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月
4月
5月


一般廃棄物排出量
目標
実績
20.0
15.0
10.0
5.0
0.0
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月
4月
5月

４主要な環境経営計画の内容

取り組み結果の評価･次年度の取り組み内容

環境目標の項目毎の環境経営計画の内容の取り組み結果の評価を以下に示します。

環境活動計画の内容	取り組み結果の評価・次年度の取り組み内容
二酸化炭素排出量の削減 電力使用量の削減 燃料使用量の削減	電力と燃料の削減と二酸化炭素排出量削減に 取り組んでいく。
収集運搬車の燃料削減 エコドライブの展開 アイドリングストップ 効率的な運行経路計画 急加速、急ブレーキの低減	事前に運行経路を確認し最適な経路を準備したが工事等で回り道をすることがあった。 次年度はさらに効率よく回るための運行経路を見直しつつエコドライブにも取り組んでいく。
事業所電力の削減 外出時の消灯の徹底 外出時の冷暖房スイッチ off の徹底 冷暖房の適正温度化の推進	外出時の、各スイッチ類は確実に 消されていた。 次年度も冷暖房の適正温度化や外出時の消灯の徹底に継続取り組んでいく。
節水 業務全般にわたる節水運動の展開 洗車用水の削減	ホース等の水漏れがないか確認しあっていたので節水等ができた。 次年度も引き続き節水に努める。
一般廃棄物の削減 廃棄物全般にわたり分別を徹底し、 リサイクル・資源化の推進	分別などができ、可燃ごみの削減ができた。 次年度も削減できるよう、 リサイクル化に取り組んでいく。
グリーン購入の推進 グリーンリストによる購入	グリーン購入リストに従い、購入した。 リストの変更はしなかった。 次年度も、継続して取り組んでいく。
事務所周辺の美化活動 事務所周辺の美化活動	天候により日がずれることもあったができた。 次年度も、継続して取り組んでいく。

５．環境関連法規制等の順守状況

適用される環境関連法規制は、廃棄物処理法と、浄化槽法です。

環境関連法規制等の順守状況は定期評価の結果、過去３年間環境法規制等の逸脱はありませんでした。また、違反の指摘や訴訟もありませんでした。

６．廃棄物処理業に関する情報

（１）産業廃棄物収集運搬

許可番号　：広島県 3408074811 号

許可年月日：令和 3 年 2 月 7 日

有効年月日：令和 8 年 2 月 6 日

事業の区分：収集運搬（積替え・保管は含む。）

積み替え保管面積　118.4 ㎡

① 広島県三次市三次町 947-1　57.6 ㎡

② 広島県三次市布野町下布野 25-1　60.8 ㎡

保管上限量 80 ㎥

① 広島県三次市三次町 947-1　20 ㎥

② 広島県三次市布野町下布野 25-1　60 ㎥

○産業廃棄物の種類

〔積替え・保管は含む。〕ガラスくず及び陶磁器くず、廃プラスチック類、金属くず

（これらのうち廃容器包装及び水銀使用製品産業廃棄物を含み、廃プリント配線板、廃ブラウン管、鉛蓄電池の電極、鉛製の管又は板、廃石膏ボード、自動車破砕物、石綿含有産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。）

〔積替え・保管は含まない。〕 汚泥、廃油、紙くず、木くず、 繊維くず及びゴムくず
（これらのうち水銀使用製品産業廃棄物を含み石綿含有産業廃棄物、水銀含有ばいじん等、判定基準に適合しないもの及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。）

（２）一般廃棄物収集運搬

一般廃棄物の種類：固形状一般廃棄物

許可番号　：三次市　第 103 号

許可年月日：令和 6 年 4 月　1 日

有効年月日：令和 8 年 3 月 31 日

事業の区分：収集運搬（積替え・保管は含まない）

一般廃棄物の種類：浄化槽汚泥

許可番号　：三次市　第２号

許可年月日：令和 5 年 4 月　1 日

有効年月日：令和 7 年 3 月 31 日

事業の区分：浄化槽清掃業

一般廃棄物の種類：し尿および浄化槽汚泥

許可番号　：三次市　第２号

許可年月日：令和 5 年 4 月　1 日

有効年月日：令和 7 年 3 月 31 日

事業の区分：一般廃棄物収集運搬業

(3) 登録の内容

広島県浄化槽保守点検業

登録番号　：県 60 第１１０３号

登録年月日：令和 4 年　1 月　1 日

有効年月日：令和 6 年 12 月 31 日

広島県浄化槽協会　検査補助員登録事務所

登録番号　：広浄協　事 021 号

登録年月日：令和 4 年 4 月　1 日

有効年月日：令和 9 年 3 月 31 日

代表者による全体の評価と見直し
環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画、経営システムの各要素とも変更しないが、目標に対して収集運搬車の燃料削減のみ未達成になっている。達成できなかった原因を従業員で話し合い、取り組んでいってほしい。 地球温暖化も年々進み夏場も暑くなっており、暑さ対策の為には空調設備の使用は必須であると考えている。運行経路の再確認、エコドライブに取り組んでほしい。 次年度も、より一層、地域社会に貢献できるように、安全・確実なサービスを提供していきます。今後もコンプライアンスを遵守し、運営します。

令和 6 年消火訓練

ご覧いただきありがとうございました。

有限会社
備北清掃社

広島県三次市三次町2668地
(電話)0824-62-2539　(FAX)0824-63-1550